

## II 負債の状況

### 1 概況

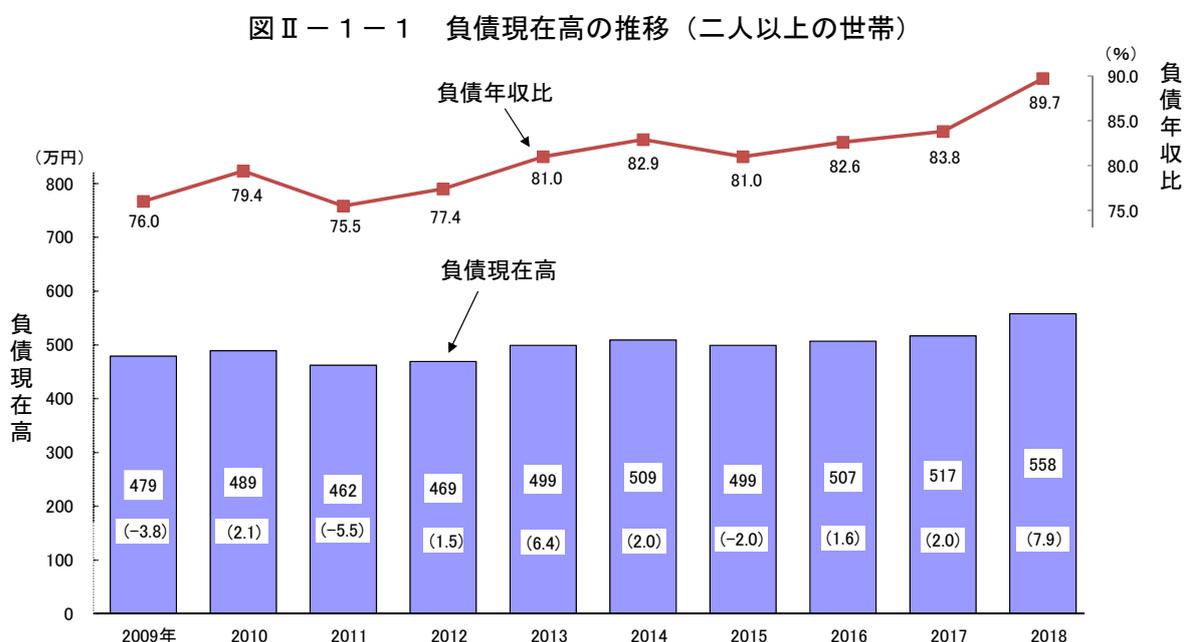
#### 負債現在高は558万円で前年に比べ7.9%の増加

二人以上の世帯における2018年平均の1世帯当たり負債現在高（平均値）は558万円で、前年に比べ41万円、7.9%の増加となっている。負債年収比（負債現在高の年間収入に対する比）をみると、89.7%と前年に比べ5.9ポイントの上昇となっている。

二人以上の世帯に占める負債保有世帯の割合は39.0%で、前年に比べ1.5ポイントの上昇となっている。

二人以上の世帯の負債保有世帯に限ってみると、負債現在高（平均値）は1430万円で、平均値を下回る世帯が56.7%を占めている。また、負債保有世帯を二分する中央値は、1147万円（前年1080万円）となっている。

（図Ⅱ－1－1，表Ⅱ－1－1，図Ⅱ－1－3）



注) ( ) 内は、対前年増減率 (%)

表Ⅱ－1－1 負債現在高，負債保有世帯の負債現在高の推移（二人以上の世帯）

年次	負債現在高 (1) (万円)	年間収入 (2) (万円)	対前年増減率		負債年収比 (1)/(2) (%)	負債保有世帯の割合 (%)	負債保有世帯の負債現在高 (万円)	負債保有世帯の中央値※ (万円)
			負債現在高 (%)	年間収入 (%)				
2009年	479	630	-3.8	-1.1	76.0	40.5	1184	860
2010年	489	616	2.1	-2.2	79.4	40.0	1223	859
2011年	462	612	-5.5	-0.6	75.5	38.2	1207	888
2012年	469	606	1.5	-1.0	77.4	38.9	1208	862
2013年	499	616	6.4	1.7	81.0	38.7	1291	981
2014年	509	614	2.0	-0.3	82.9	37.8	1349	1019
2015年	499	616	-2.0	0.3	81.0	38.1	1310	976
2016年	507	614	1.6	-0.3	82.6	37.3	1357	1006
2017年	517	617	2.0	0.5	83.8	37.5	1379	1080
2018年	558	622	7.9	0.8	89.7	39.0	1430	1147

※ 負債保有世帯の中央値とは、負債現在高が「0」の世帯を除いた世帯を負債現在高の低い方から順番に並べたときに、ちょうど中央に位置する世帯の負債現在高をいう。

二人以上の世帯のうち勤労者世帯についてみると、負債現在高（平均値）は821万円で、前年に比べ27万円、3.4%の増加となっている。

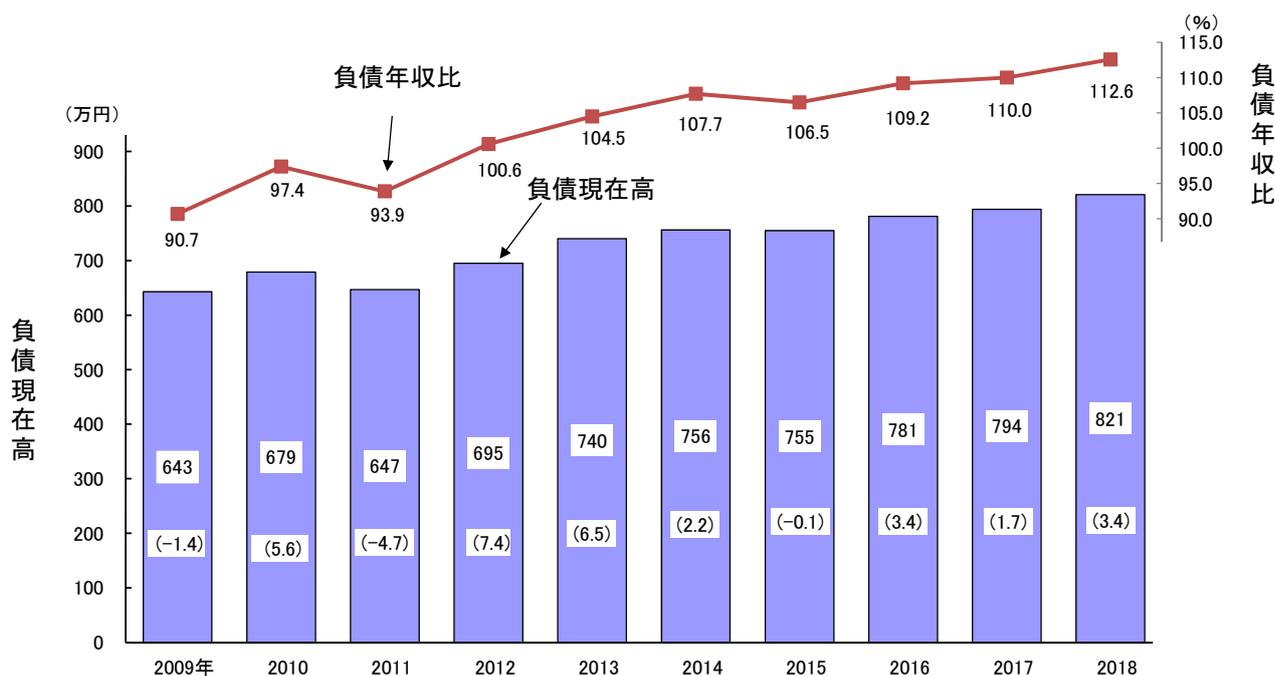
負債年収比（負債現在高の年間収入に対する比）をみると、112.6%と前年に比べ2.6ポイントの上昇となっている。

負債保有世帯の割合は54.6%で、前年に比べ0.5ポイントの上昇となっている。

負債保有世帯に限ってみると、負債現在高（平均値）は1505万円で、平均値を下回る世帯が53.3%を占めている。

（図Ⅱ－1－2，表Ⅱ－1－2，図Ⅱ－1－3）

図Ⅱ－1－2 負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



注) ( ) 内は、対前年増減率 (%)

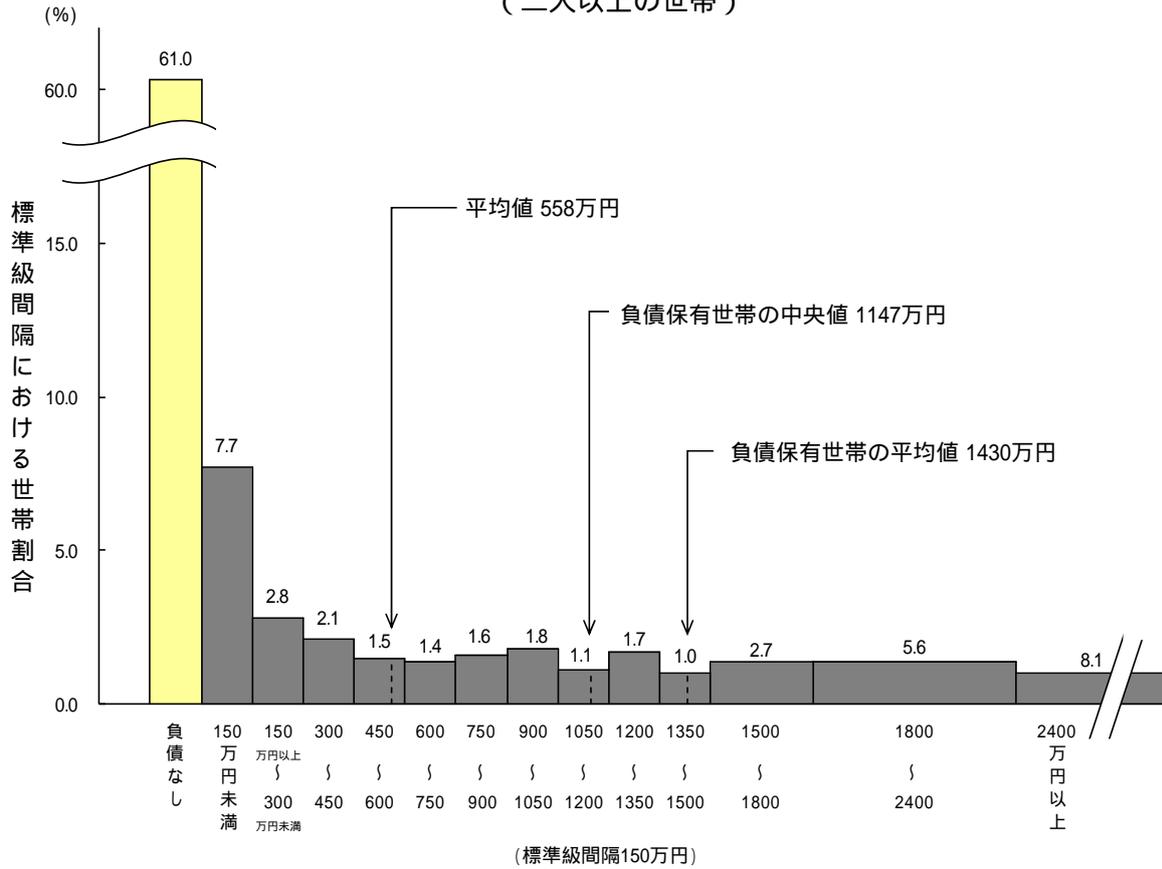
表Ⅱ－1－2 負債現在高，負債保有世帯の負債現在高の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

年次	負債現在高 (1) (万円)	年間収入 (2) (万円)	対前年増減率		負債年収比 (1)/(2) (%)	負債保有世帯の割合 (%)	負債保有世帯の負債現在高 (万円)	負債保有世帯の中央値※ (万円)
			負債現在高 (%)	年間収入 (%)				
2009年	643	709	-1.4	-1.1	90.7	52.8	1216	1010
2010年	679	697	5.6	-1.7	97.4	52.8	1287	1036
2011年	647	689	-4.7	-1.1	93.9	51.9	1246	1035
2012年	695	691	7.4	0.3	100.6	53.5	1300	1077
2013年	740	708	6.5	2.5	104.5	54.0	1369	1180
2014年	756	702	2.2	-0.8	107.7	52.9	1428	1255
2015年	755	709	-0.1	1.0	106.5	53.8	1403	1195
2016年	781	715	3.4	0.8	109.2	53.9	1449	1313
2017年	794	722	1.7	1.0	110.0	54.1	1467	1315
2018年	821	729	3.4	1.0	112.6	54.6	1505	1356

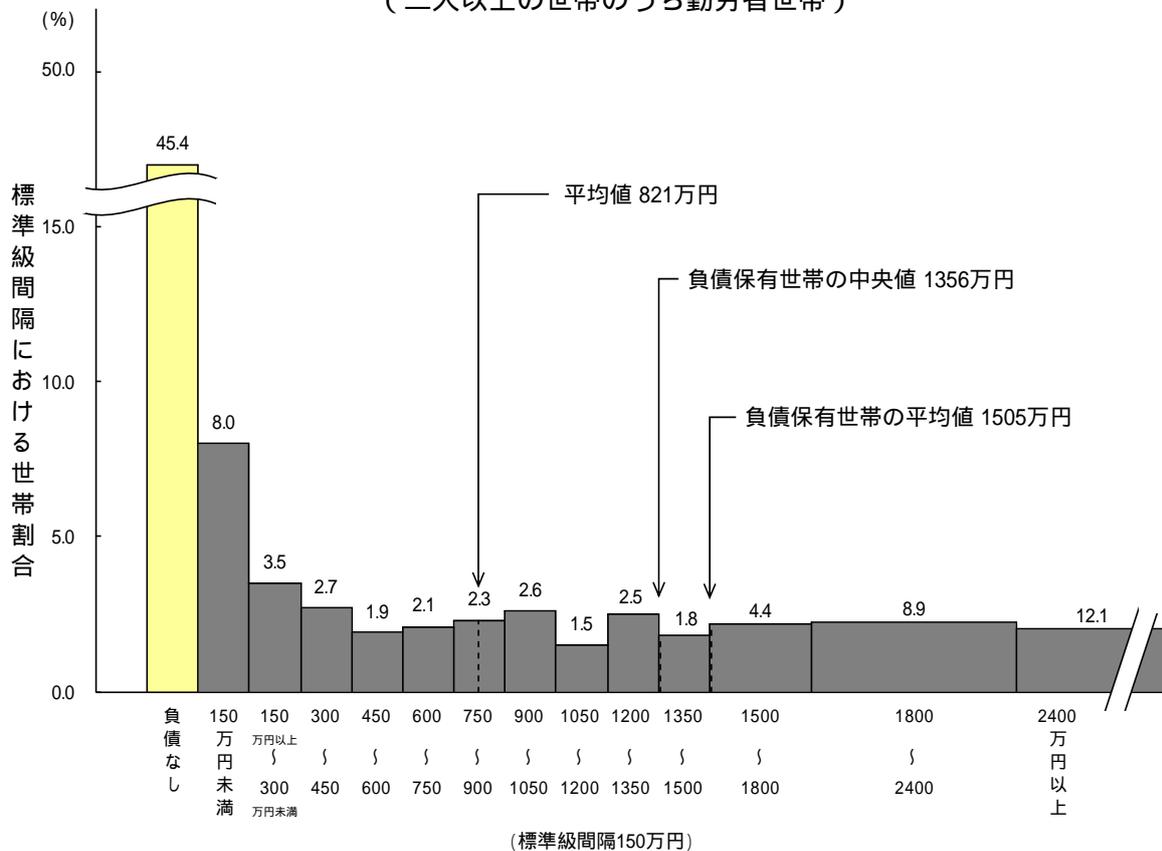
※ 負債保有世帯の中央値とは、負債現在高が「0」の世帯を除いた世帯を負債現在高の低い方から順番に並べたときに、ちょうど中央に位置する世帯の負債現在高をいう。

図 - 1 - 3 負債現在高階級別世帯分布 - 2018年 -

(二人以上の世帯)



(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



注) 標準級間隔 150 万円 (1500 万円未満) の各階級の度数は縦軸目盛りと一致するが、1500 万円以上の各階級の度数は階級の間隔が標準級間隔よりも広いため、縦軸目盛りとは一致しない。

## 2 負債の種類別内訳

住宅・土地のための負債は501万円で前年に比べ8.2%の増加

二人以上の世帯について負債の種類別に負債現在高をみると、負債現在高の約9割を占める住宅・土地のための負債は501万円で、前年に比べ38万円、8.2%の増加となっている。

このうち勤労者世帯についてみると、住宅・土地のための負債は761万円で、前年に比べ22万円、3.0%の増加となっている。

二人以上の世帯の住宅・土地のための負債について、借入先の内訳をみると、公的機関は71万円で、前年に比べ15万円、26.8%の増加となっている。一方、民間機関は420万円で、前年に比べ26万円、6.6%の増加となっている。

このうち勤労者世帯についてみると、公的機関は104万円で、前年に比べ18万円、20.9%の増加となっている。一方、民間機関は640万円で、前年に比べ7万円、1.1%の増加となっている。

(表 - 2 - 1)

表 - 2 - 1 負債の種類別負債現在高

項 目	二 人 以 上 の 世 帯				
	2017年	2018年			
	金額 (万円)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負 債 現 在 高	517	558	100.0	7.9	39.0
住宅・土地のための負債	463	501	89.8	8.2	28.8
公 的 機 関	56	71	12.7	26.8	4.7
民 間 機 関	394	420	75.3	6.6	23.9
そ の 他	13	10	1.8	-23.1	1.4
住宅・土地以外の負債	37	40	7.2	8.1	8.4
公 的 機 関	5	5	0.9	0.0	1.8
民 間 機 関	28	32	5.7	14.3	6.3
そ の 他	4	3	0.5	-25.0	1.4
月 賦 ・ 年 賦	17	18	3.2	5.9	14.7

項 目	二 人 以 上 の 世 帯 の う ち 勤 労 者 世 帯				
	2017年	2018年			
	金額 (万円)	金額 (万円)	構成比 (%)	対前年 増減率 (%)	負債保有 世帯割合 (%)
負 債 現 在 高	794	821	100.0	3.4	54.6
住宅・土地のための負債	739	761	92.7	3.0	43.8
公 的 機 関	86	104	12.7	20.9	6.8
民 間 機 関	633	640	78.0	1.1	36.6
そ の 他	21	16	1.9	-23.8	2.2
住宅・土地以外の負債	33	37	4.5	12.1	10.7
公 的 機 関	6	5	0.6	-16.7	2.2
民 間 機 関	22	29	3.5	31.8	8.0
そ の 他	5	3	0.4	-40.0	1.7
月 賦 ・ 年 賦	21	23	2.8	9.5	18.8